

熊本学園大学付属高等学校・付属中学校
一般職員(専任事務職員)採用について

■本校の紹介

昭和 34 年 4 月、男子校の進学校として創立以来、「端正闊達」の校風を受け継ぎ、伝統として大切にしてきました。昭和 48 年には男女共学化を実現し、平成 6 年には現在の校名へと改称。さらに平成 23 年には中高一貫 6 か年教育の中学校を開校しました。現在では、熊本県内外から約 1,300 名の生徒が通学しています。この 64 年間で送り出した卒業生は、高校 22,769 名、中学 768 名を数え、各界で幅広く活躍しています。

○バランスの取れた人材育成を目指す進学校

本校は進学校として、全国の大学への進学実績があります。課外授業や添削指導、習熟度別授業など、きめ細やかな学習サポートで生徒の進路実現を後押ししています。本校の教育目標である「全人教育」に基づき、学力だけでなく豊かな人間性を育むことに力を入れています。文化祭や体育祭、クラスマッチ、野外活動など、生徒が主体的に企画・運営する多彩な学校行事を通して、社会で通用する人間力を養います。

○文武両道の精神と輝かしい部活動実績

本校は「文武両道」の精神を大切にし、学業と部活動の両立を通して、生徒の人間的な成長を支えています。生徒たちは学習に励むとともに、運動部・文化部で積極的に活動し、多くの部が県大会・全国大会で輝かしい成績を収めています。部活動を通して培われる、挑戦する力や仲間と協力する力は、将来の大きな糧となります。

○探究学習「深プロ」

全学年を対象に「深学科プログラム(探究学習)」を実践しています。このプログラムは、単に大学受験の成功を目指すものではなく、卒業後の人生を豊かに生きるための力を育むことを目的としています。生徒一人ひとりが、自ら探究したいテーマや課題を見つけ、知識を深め、将来の進路や目標に役立てる学びを進めます。時には地方公共団体や民間企業などの外部機関と連携し、グループで研究や実践に取り組むなど、学校の枠を超えた学びの場も展開しています。また、全学年でプレゼンテーション発表を行い、成果を共有することで、表現力や他者と協働する力も養います。主体的に学び、考え、行動する力を育てる本校の探究学習は、社会に出てからも生きる力となるプログラムです。

○ICT 環境について

本校では、全教室に電子黒板と Wi-Fi を整備し、生徒全員が Chromebook と Google アカウントを活用できる、先進的な ICT 環境を整えています。授業や研究活動、情報収集、意見共有、課題提出、オンライン英会話など、学習のあらゆる場面で ICT を効果的に活用し、生徒の学習意欲を高めています。Google の最新テクノロジーを取り入れたインタラクティブで魅力的な学習環境のもと、生徒の主体的な学びを促進するとともに、未来を見据えた次世代の教育環境を提供しています。教職員も Google Workspace に加え、校務では Office365 を活用し、業務の効率化と教育の質の向上に取り組んでいます。

○生徒の「自主・自律」を尊重する自由な校風

本校は自由な校風が特徴ですが、それは無秩序なものではありません。服装や頭髪、化粧など生活に関する指導はきちんと行いつつも、生徒が自らの意思で判断し、選択し、決定する自由を尊重しています。課外授業の選択やコース選択、部活動への入部など、生徒が自ら考え、行動する機会が多くあります。自分で決めたことには責任が伴うことを教え、生徒の自主性や自律の精神を最大限に育てています。

このような環境の中で、生徒たちは明るく生き生きとした学校生活を送り、のびのびと学び、希望する進路へと羽ばたいています。